



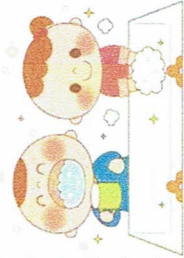
SNSCだより



2021年10月
NO.425

10月23日
新型コロナウイルス警戒中

部員	95名	新入会
U12	32名	
U11	13名	
U10	14名	
U9	17名	
U8	11名	
U7	8名	



男性も女性も関係なし

朝夕の風を秋を感じ始めたと思いきや秋をとばして冬か?という寒さ。みなさん、風負けずに、コロナに負けずがんばっていきましょう。

ようやく観戦の制限が23日から撤廃されました。

しかし、ルールにしたがって感染拡大防止に協力していきましょう。

さて、須磨サッカークラブには、

女の子のサッカー選手がたくさん入部してくれています。

現在1年から6年生すべての学年に女の子がいます。

世の中には、「女の子にはやさしく」とか「男の子のくせに泣くな」

という大人の人がたくさんいます。

おかしいですよ。

「人にはやさしく」

「泣きたいときには泣きなさい」

もうすぐ選挙があります。立候補している人は男の人が多いですね。

どうしてコーチは男の人が多いのでしょうか?

お弁当を作るのは、お母さん?料理が上手なのはお母さん?

サッカーを通して、いろいろな?にこたえを出せる子どもを育てましょうね。

「大人がかわれば子どももかわる」。

監督 有持 哲治



SNSC公式ホームページ
SNSC Info.com

少しずつ季節が進み寒くなってきましたね。

今日10月23日に近畿で「こがらし1号」がふきました。

最速記録だそうです。

脳科学を利用する努力するために方法を考えてみました。

① その事に興味を持つ。(あたりまえですね。)

② 「できなかつたらどうしよう、無理だ」などと思っはいけない。(脳が考える事をしなくなります。やればできる。)

③ できなかつた事を考えながら繰り返し練習する。(鉄板です。何度も考える事で記憶される。)

④ 努力している時に、「これが終わったらゲームができるなあ」などと考えない。(集中できていないから全力(本気)でしない→脳の思考力が落ちる)

⑤ 自分で決めた事を自分で達成する。

(脳が満足して自信となる。次から言われなくても努力できる。)

⑥ まだ終わっていないのに満足しない。(考える力が途中で弱くなります。逆転されます。ここからが勝負です。)

⑦ 宿題は一気に終わらせる。

(判断が早くなり、脳のパフォーマンスが上がります。ゆっくりすると余計な事を考えます。)

⑧ 自分の失敗を友達にちゃんと言やま。

(自分に足りないものが何かを考え、整理して直す。)

⑨ 人の悪口を言わない。良いところを見つめる。

(人の気持ちがわかる事で、脳が育ち人を尊敬できるようになる。)

U12 本田コーチ